

Press Information

2021年8月30日
 特定非営利活動法人映像産業振興機構

世界最大のメディアアートの祭典「アルスエレクトロニカ 2021」に参加 オーストリア・リンツと特設サイト「Garden TOKYO」にて 作品展示やライブ配信イベントなどをハイブリッド開催

開催期間:9月8日(水)~9月12日(日) 会場:オーストリア・リンツ/「Garden TOKYO」特設ウェブサイト

特定非営利活動法人映像産業振興機構(略称:VIPO[ヴィーポ]、理事長:松谷孝征、東京都中央区)は、運営を担う文化庁「令和3年度メディア芸術海外展開事業」の一環として、「アルスエレクトロニカ・フェスティバル 2021」において、フェスティバルとの連携特設サイト「アルスエレクトロニカ Garden TOKYO」を9月8日(水)正午(日本時間)より開設し、「文化庁メディア芸術祭」の受賞作品の展示をはじめ、メディアアート最先端コンペティション「プリ・アルスエレクトロニカ 2021」受賞アーティスト等によるライブ・パフォーマンスやトークを実施いたします。ライブ・パフォーマンスやトークイベントはオンラインで生配信され、一部の作品・企画はアルスエレクトロニカの会場にて展示を行います。

「アルスエレクトロニカ・フェスティバル」は、芸術・先端技術・文化の祭典で、メディアアートのイベントとしては世界最大級の規模を誇ります。今年度は“A New Digital Deal”をテーマに、オーストリア・リンツのリアルな会場と、世界80以上の都市のオンライン企画とのハイブリッドで行われます。各々の企画は「Garden(ガーデン)」と呼ばれ、東京のサテライトである「Garden TOKYO」特設サイト(<https://jmef-promote.jp/art2021>)では、企画ディレクターに戸村朝子氏を迎え、展示内容を構成しています。

ARS ELECTRONICA 2021
 Festival for Art, Technology & Society
Garden TOKYO
 by Japan Media Arts Festival

「Garden TOKYO」

- 企画テーマ
 The Power of the Unseen (ザ・パワー・オブ・ジ・アンシーン/目に見えぬ力)
 Time, Sound, Resonance, Ecosystems, Social Bodies, Bonds and Life
- 企画ディレクター
 戸村朝子氏(ソニーグループ株式会社 コーポレートテクノロジー戦略部門 Group1 統括部長)
- 特設ウェブサイト(英語) <https://jmef-promote.jp/art2021>
 ※9月8日(水)正午(日本時間)より展示スタート
- ハイライト動画 <https://www.youtube.com/watch?v=WDY9uZ76cGc> (公開中)

【企画内容】

1. オンライン ライブ・パフォーマンス【チケット発売中】

「プリ・アルスエレクトロニカ 2021」デジタルミュージック&サウンドアート部門で栄誉賞および「第24回文化庁メディア芸術祭」アート部門優秀賞をダブル受賞したサウンドアーティスト、evala(エバラ)による受賞記念ライブ・パフォーマンス。

■ アーティスト: evala(エバラ) (See by Your Ears)

- ・タイトル: 『Chosho Hakkei in Rittor Base - Live Performance ver.』
- ・作品紹介: <https://seebyyourears.jp/projects/chosho-hakkei-rittor/>
- ・配信日時: 9月11日(土)20:00-21:00、9月12日(日)24:00-25:00(日本時間)
- ・収録場所: RITTOR BASE(御茶ノ水)
- ・視聴方法: Vimeo Live streaming(アーカイブなし) ※アルスエレクトロニカ・フェスティバルチケット購入者のみ
- ・チケット購入方法: <https://ars.electronica.art/newdigitaldeal/en/tickets/#online>
- ・備考: バイノーラル公演のため、必ずヘッドフォンまたはイヤフォンでご鑑賞ください



Photo: Kenshu Shintsubo

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)

- 報道関係者様向け e-mail: PR@vipo.or.jp (広報課: 足立、岩崎)
- 一般の方向け e-mail: jmaf@vipo.or.jp (映像事業部: 長澤、田吹)

2. 作品展示

■ アーティスト：小泉明郎

- ① Documentation Film: VR Theatre “Prometheus Bound” [オンライン展示]
 「第24回文化庁メディア芸術祭」アート部門大賞を受賞した本格的なVR演劇作品。上演された際の記録を元に編集された映像を紹介。
 作品紹介 <https://j-mediaarts.jp/award/single/prometheus-bound/>



©Meiro Koizumi

- ② VR Theater: “Prometheus Unbound” Ars Electronica 2021 Garden TOKYO ver.
 [オンライン展示]

『縛られたプロメテウス』の続編、新作『解放されたプロメテウス アルスエレクトロニカ フェスティバル Garden TOKYO ver.』

■ アーティスト：SAKUMA Kaito

「第24回文化庁メディア芸術祭」アート部門新人賞を受賞した『Ether』とそのシリーズの新作『Liquid Mirror Series - Square -』を展示。

- ① 『KEHAI: Liquid Mirror Series - Square -』 (アルスエレクトロニカ公式展示) [ヨハネスケプラー大学にてリアル展示]
 ② アート部門新人賞受賞作品『Ether - liquid mirror』の紹介 [オンライン展示]
 作品紹介 <https://j-mediaarts.jp/award/single/ether-liquid-mirror/>



■ アーティスト：東京大学大学院情報学環 xlab 笥康明研究室

アルスエレクトロニカ招待作品として制作された、水中の藻と「対話」を行うオンライン参加型ハイブリッドインスタレーション作品。

- ① 『Algaphon』 (アルスエレクトロニカ招待作品) [ハイブリッド展示]



Photo: Franziska Mack

3. オンライントーク

■ Online Talk feat. evala

- ・テーマ: “Memories of journey, the future of spatial acoustics - See by Your Ears”
 (「耳で視る旅の記憶、空間音響の未来 - See by Your Ears」)
- ・登壇者: evala (音楽家、サウンドアーティスト)、久保二郎 (立体音響エンジニア)
- ・モデレーター: 戸村朝子 (Garden TOKYO 企画ディレクター)
- ・日時: 9月11日(土) 22:00-23:00 (日本時間)
- ・視聴方法: YouTube ライブ配信 (配信後アーカイブ) ※無料
https://youtu.be/8-J5pj_NKZU (Japanese) <https://youtu.be/MvKdwOkhxgE> (English)
- ・言語: 日本語 (英語同通)
- ・収録場所: RITTOR BASE (御茶ノ水)

■ Online Talk feat. Ory Yoshifuji

- ・テーマ: “Solitude and bonding. We can change the world by making the impossible possible.”
 (「孤独と絆。不可能を可能にし、世界は変えられる」)
- ・登壇者: 吉藤オリイ (発明家/ロボット・コミュニケーター)、永廣 証人 (OriHime パイロット)
- ・モデレーター: 内田まほろ (キュレーター、展示プロデューサー)
- ・日時: 9月8日(水) 20:30-21:30 (日本時間)
- ・視聴方法: YouTube ライブ配信 (配信後アーカイブ) ※無料
<https://youtu.be/cNsdBq2LDS0> (Japanese) <https://youtu.be/CkBM75GTUJk> (English)
- ・言語: 日本語 (英語同通)
- ・収録場所: 分身ロボットカフェ DAWN ver.β (日本橋 / <https://dawn2021.orylab.com/>)

4. オンライン デモンストレーション

■ アーティスト: “分身ロボットカフェ DAWN ver.β”制作チーム (代表: 吉藤健太郎(オリイ研究所))

「動けないが働きたい」という意欲ある外出困難者たちが遠隔操作できる分身ロボット「OriHime」を活用しサービススタッフとして働く実験カフェは、障害者雇用が不十分な日本社会に対する問題提起とその解決策を示し、「第24回文化庁メディア芸術祭」エンターテインメント部門・ソーシャルインパクト賞を受賞。6月にオープンした常設実験店(dawn2021.orylab.com/)を紹介。



©Ory Laboratory inc.

① “分身ロボットカフェ DAWN ver.β”の紹介 [オンライン展示]

プロジェクト紹介 <https://j-mediaarts.jp/award/single/avatar-robot-cafe/>

② “分身ロボットカフェ DAWN ver.β” 体験デモンストレーション (アルスエレクトロニカ公式展示) [リアル展示]

・日時: 9月9日～12日 11:00-11:15 / 11:15-11:30 / 11:30-11:45 / 11:45-12:00 (CEST)

・場所: ヨハネスケプラール大学(アルスエレクトロニカ・フェスティバル会場)

5. Highlighting Collective Movements [オンライン展示]

アルスエレクトロニカ 2021 のテーマ「A Digital New Deal」、Garden TOKYO のテーマ「The Power of the Unseen」を軸に、現代の日本において、多様な人々がアートの形態を超えて集団的に活動する、最前線の取り組みを紹介。

- 「建築情報学会」 <https://ais-j.org/>
- 「Audio Game Center」/DDD (Disability Driven Design) Project <https://audiogame.center/>
- 「発酵デパートメント」/発酵デザイナー 小倉ヒラク <https://hakko-department.com/>
- 「METACITY」/コンセプトデザイナー 青木竜太 <https://metacity.jp>
- 「QUASICRYSTAL ーコードによる織物の探求」/古舘健、株式会社細尾
<https://www.hosoogallery.jp/exhibitions/quasicrystal/>
- 「協生農法」/研究者 船橋真俊 <https://www.sonyesl.co.jp/tokyo/407/>

「アルスエレクトロニカ」について <https://ars.electronica.art/news/en/> (英語)

1979年創設。オーストリアのリッツ市を拠点として、40年にわたり「先端テクノロジーがもたらす新しい創造性と社会の未来像」を提案し続ける、世界的なクリエイティブ機関。アート、テクノロジー、社会をつなぐ出会いの場を創造し、横断的「未来」を提案。毎年開催されるメディアアートに関する国際的なイベント「アルスエレクトロニカ・フェスティバル」は、世界最大級の芸術・先端技術・文化の祭典として知られている。また、美術館・博物館としての機能を持つ「アルスエレクトロニカ・センター」を1996年から運営しているほか、制作のためのアトリエや、芸術や技術の未来を研究する「フューチャーラボ」を設置。1987年からは「プリ・アルスエレクトロニカ」(アルスエレクトロニカ賞) (<https://ars.electronica.art/prix/en/>) を主催し、メディアアートに革新をもたらした者を表彰。2021年は、86カ国から3,158件の応募があり、今年度より「富田勲特別賞」と、オーストリア外務省と共同で行う「アルスエレクトロニカ・アワード・フォー・デジタル・ヒューマニティ」の2つの部門が追加された。

主 催: 文化庁メディア芸術海外展開事業 / 運 営: 特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO)

文化庁メディア芸術海外展開事業について <https://jmaf-promote.jp/>

優れたメディア芸術作品を海外へ発信するため、世界のメディア芸術関連フェスティバル・施設において、文化庁メディア芸術祭の受賞作品等の展示・上映・プレゼンテーション等を行っています。年間を通じて企画展を複数回開催し、作家や専門家を現地に派遣し、日本のメディア芸術の紹介・発信をしています。

特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO: Visual Industry Promotion Organization) www.vipo.or.jp

VIPO(ヴィーポ)は映画・放送・アニメ・マンガ・ゲーム・音楽・キャラクター・出版などの日本のコンテンツ産業の国際競争力の強化を推進し、日本経済の活性化に寄与することを目的に、2004年に設立されたNPO法人です。100を超える会員企業・団体の協力と政府・地方公共団体による政策・施策を有機的に組み合わせながら、〈人材育成〉、〈海外展開・市場開拓〉の支援を中心に、文化芸術分野を含めた作品等の製/制作・発表、調査研究、情報提供・保護、海外機関との連携事業などを実施しています。様々な活動を通して、コンテンツ産業全体のさらなる価値向上と長期的発展をグローバルな視点に立ちサポートしています。

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO)

○ 報道関係者様向け e-mail: PR@vipo.or.jp (広報課: 足立、岩崎)

○ 一般の方向け e-mail: jmaf@vipo.or.jp (映像事業部: 長澤、田吹)